

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成 29 年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	東田川郡庄内町大字狩川字滝ノ上 地内			事業主体	出羽庄内森林組合
整備面積	12.6ha	樹種	スギ	林齢	58年生
整備内容	<p>当該箇所は、間伐が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育し、著しく生長の悪い不良木や枯損木も目立つ状態であった。</p> <p>本事業において間伐を行うことで、健全な森林に生育するとともに、森林作業道を整備することにより今後も適正な管理が継続的に行われ、公益的機能が持続的に発揮される森林になる事が期待出来る。</p>				



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】				
整備箇所	飽海郡遊佐町大字直世字直世山 地内			事業主体	北庄内森林組合
整備面積	21.2ha	樹種	スギ	林齢	55年生
整備内容	<p>当該箇所は長期に渡って放置されたため、雑木の進入もあって林内が過密な状態であり、被圧木や枯損木が目立つ状態であった。</p> <p>本事業において間伐を行うことで、健全な森林に生育するとともに、森林作業道を整備することにより今後も適正な管理が継続的に行われ、公益的機能が持続的に発揮される森林になる事が期待出来る。</p>				



整備前



整備後

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 庄内総合支庁

整備区分	里山林整備【間伐】			
整備箇所	飽海郡遊佐町大字菅里 地内		事業主体	山形県
整備面積	48.5ha	樹種	クロマツ	林齢
整備内容	<p>当該箇所は、海岸前線部のクロマツ林であるが、松くい虫被害木や手入れ不足による枯損木が増加し、飛砂防備効果の発揮が懸念されていた。</p> <p>このため本事業により間伐を実施することで、荒廃した海岸林の活力再生と居住環境の改善を図った。</p>			



整備前



整備後

整備区分	里山林整備【森林景観整備（除伐）】			
整備箇所	東田川郡庄内町大字狩川字楯山 地内		事業主体	庄内町
整備面積	0.3ha	樹種	スギ、ザツ	林齢
整備内容	<p>当該箇所は、楯山公園に続く道路沿いにあり、竹が林内に侵入・繁茂し、スギの成長を阻害していたが、手入れが行き届かず、雑草木が密生している状態であった。</p> <p>このため、本事業により竹やスギの除伐を実施し、景観の保全を図った。</p>			



整備前



整備後